

## 第3期久留米広域連携中枢都市圏ビジョン（案）に対する パブリック・コメントの結果について

令和7年11月17日（月）から同12月19日（金）までの期間で、第3期久留米広域連携中枢都市圏ビジョン（案）についてパブリック・コメントを実施し、圏域住民の皆様からのご意見を募集しておりましたが、その結果及び意見への対応がまとまりましたので、ご報告いたします。

なお、意見の内容につきましては、原文を一部要約しております。

### 1 募集結果

12件（2名・2団体）

区分	人（団体）数	件数
持参	2	3
電子申請	2	9
合計	4	12

### 2 意見の内訳

区分	件数
意見の趣旨に基づいて原案を修正するもの	2
意見に対して原案を修正しないもの	6
その他	4

## 第3期久留米広域連携中枢都市圏ビジョン（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

提出件数：12件（2人, 2団体）

No.	原案頁	章	項目		提案の概要	対応区分	対応の考え方
1	P6	第2章 圏域の現 状	4. 圏域 の人口	(1) 圏域人口の 推移	圏内の市町村が人口減少であるところ、大刀洗町はプラス2.1%であることの優れた点について触れてください。	原案どおり	各自治体の人口の増減に係る状況は、同頁の表内にて明示していることから、原案どおりとします。
2	P7	第2章 圏域の現 状	4. 圏域 の人口	(2) 人口構成	L1 「…一部の自治体で増加傾向にあるものの」の…部分に「大刀洗町などの」を挿入。	原案どおり	各自治体の人口の増減に係る状況は、前頁の表内にて明示していることから、原案どおりとします。
3	P14	第2章 圏域の現 状	6. 第2 期ビジョ ンの成果 と課題	(3) 施策分野ご との評価	創業支援施設「くろめ創業ロケット」、観光商品「まち旅博覧会」、令和5年度から運用を行っている「久留米広域ウエルビーイング」について簡単な説明が必要です。	原案どおり	巻末に用語解説を掲載することとしておりますので、原案のとおりとします。
4	P19 P31	第4章 将来像の 実現に向 けて	1. 将来 像の実現 に向けた 方策 3. 具体的 な取組	(2) SDGsとの 連動 (3) 生活関連 機能サービ スの向上分 野	第5分野「ジェンダー平等を実現しよう」についてビジョン全体に施策がないので立案してほしい。生活関連機能サービスの向上分野の「施策の方向性②子育て支援」において掲げられているが、具体的な取組がない。	原案どおり	SDGs第5分野「ジェンダー平等を実現しよう」の達成目標の1つとして子育て支援の取組が示されています。これに該当するものとして、「施策の方向性②子育て支援」において様々な取組を掲げているところです。
5	P19	第4章 将来像の 実現に向 けて	1. 将来 像の実現 に向けた 方策	(2) SDGsとの 連動	「17の目標と連携事業との関連を明示し」とありますが、明示されていない目標がいくつかあります。	原案を 修正	ご意見を踏まえ、次のとおり修正します。 【修正前】SDGsが示す17の目標と連携事業との関連を明示し 【修正後】それぞれの連携事業が関連の深いSDGsの目標を明示し

# 第3期久留米広域連携中枢都市圏ビジョン（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

提出件数：12件（2人, 2団体）

No.	原案頁	章	項目	提案の概要	対応区分	対応の考え方
6	P19	第4章 将来像の 実現に向 けて	1. 将来 像の実現 に向けた 方策  (2) SDGsとの 連動	ほかの計画との関連をどのように連携していくかを示す必要があると考えます。	原案どおり	本ビジョンは圏域市町がそれぞれ策定している 計画全般と関連があるため、個別の計画との関 連は示しておりません。
7	P23	第4章 将来像の 実現に向 けて	3. 具体 的な取組 分野  (1) 圏域全体の 経済成長のけん引 分野	観光入込客数の単位がおかしいのではないか（9028千人→10700人）これでは減少していることとなります。	原案を 修正	KPI「観光入込客数」の目標値の単位が誤って おりましたので次のとおり修正します。 【修正前】10,700人 【修正後】10,700千人
8	P38	第4章 将来像の 実現に向 けて	3. 具体 的な取組 分野  (3) 生活関連 機能サービスの向 上分野	「災害対応ノウハウ共有事業」について。会議等の企画だけでなく、具体的に災害時の 住民情報の共有システムの構築など被災地と周辺自治体の対応などを計画に挙げて ほしい。	原案どおり	「災害対応ノウハウ共有事業」では、災害に強 い圏域づくりのため、圏域市町の災害への対応 力強化に取り組みます。ご意見は事業を進める 上での参考とさせていただきます。
9	P25	第4章 将来像の 実現に向 けて	3. 具体 的な取組 分野  (1) 圏域全体の 経済成長のけん引 分野	「創業支援事業」について。福岡市のように、行政だけでなく民間企業やNPO団体、学 生など若い人たちが創業計画を支援する仕組みに取り組んでほしい。	参考意見	ご意見は事業を進める上での参考とさせていた できます。
10				鐘ヶ江・若津地区は、中世から近代に至る「時間の重なり」を色濃く残す稀有な地域で あり、久留米広域連携中枢都市圏ビジョンの実現においても欠くことのできない歴史的 拠点である。若津港周辺：近代化産業遺産ゾーン、鐘ヶ江地区：芸術と生活文化 ゾーンとして、活用した取組を進めてほしい。	参考意見	ご意見は事業を進める上での参考とさせていた できます。

### 第3期久留米広域連携中枢都市圏ビジョン（案） パブリックコメント（市民意見募集）への対応

提出件数：12件（2人,2団体）

No.	原案頁	章	項目	提案の概要	対応区分	対応の考え方
11				ちくご一帯のどこかに邪馬台国があったよう。しかしこの地には歴史博物館が一つもない。久留米あたりに、ぜひ、弥生時代を含めた歴史博物館をつくってほしい。	参考意見	ご意見は事業を進める上での参考とさせていただきます。
12				九州横断新幹線がとまっている。ぜひ、（長崎→武雄）→佐賀空港→久留米→大分→松山をつくり、将来の九州の発展を。（福岡県は人口↓ 福岡市のみ増えている）	参考意見	現在、九州新幹線（西九州ルート）に係る整備計画は、国と佐賀県、九州旅客鉄道株式会社（JR九州）において、協議されており、その協議の状況を見守りたいと考えております。